

## 令和3年度埼玉県保育士等キャリアアップ研修「保育実践」協力施設の募集要項

県内保育所等での勤務を希望する潜在保育士や県内保育所等に勤務する実習経験の少ない保育士等を対象に「保育実践」（※別紙1参照）を実施します。

本研修実施に当たり、研修の中で使用する教材の提供に御協力いただける施設を下記のとおり募集します。

### 記

#### 1. 協力依頼内容（対象：埼玉県保育士等キャリアアップ研修の受講対象施設）

##### （1）研修の教材として使用する動画の提供（依頼①）

###### ア 使用場面

「保育カンファレンス」（研修2日目）及び全体報告会（研修3日目）

###### イ 動画の使用方法

動画を基にどのようなねらいで保育をしているのか、乳幼児の行動の背景となる発達や意図、文脈、それに呼応する保育者のねらい等を理解できることを目指して、話し合いを行います。

###### ウ 動画の内容

日常的な保育場面や園での特徴ある保育場面。子どもと保育者の様子がわかる動画のご提供をお願いします。

例) 朝の会、砂場や固定遊具での子ども同士の関わりやトラブルと保育者の関わり場面、気になる子どもの行動と対応の様子、誕生日会など行事における保育、準備を含んだ給食場面 など

###### エ 動画の時間 20分以内

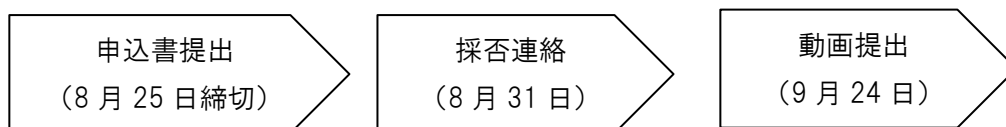
###### オ 申込方法

「令和3年度埼玉県保育士等キャリアアップ研修「保育実践」協力施設申込書（様式1）」を8月25日（水）17時までに下記3の事務局へご提出ください。

申込書（様式1）の記載内容を基に講師及び事務局で検討の上、8月31日（火）までに採否をご連絡します。

※採否は保育内容の優劣ではなく、研修の教材として活用できるか否かの視点で決定します。

##### <スケジュール>



###### カ 動画提出方法（採用の連絡のあった施設のみ）

###### (ア)方法

- ①冒頭に施設名（園名）が分かるよう撮影した場面を入れてください。
- ②DVD-R や USB などの記録媒体に保存し、郵送にて事務局へ提出してください。個人情報が含まれるため、簡易書留等の記録が残る方法としてください。
- ③ファイル形式の指定はありませんがMPEG4（.mp4）を推奨します。

(イ)期限 9月24日（金）まで

#### キ 留意事項

- ・研修教材として使用するため、多くの場面を集めたいと考えております。撮影場面はイベントである必要はありません。なお、研修の教材として使用するため過度な演出やPRは控えてください。
- ・研修スケジュールや他の施設の動画との兼ね合いから一部のみを使用となる場合もあります。
- ・提出された記録媒体は研修終了後に返却します。本研修以外では使用しません。

### (2) 動画解説、受講者・講師との意見交換への参加（依頼②）

- ア 参加方法 オンライン（Zoomで参加していただきます）
- イ 参加時期 「保育カンファレンス」（研修2日目）のうち自園の紹介時
- ウ 内容
  - ・動画の内容解説と受講者等へ相談したい内容の説明
  - ・受講者等からの質問への回答
- エ 進行手順の目安 \*園ごとに下記の手順を繰り返します  
動画の視聴（15～20分）⇒協力施設からの解説や相談したいこと（10分）  
⇒質問（5分）⇒意見交換（20分）⇒講師によるまとめ（5分）

### (3) 全体報告会への参加（依頼③）

- ア 参加方法 オンライン（Zoomで参加していただきます）
- イ 参加時期 「保育カンファレンス」（研修3日目）
- ウ 内容
  - ・全体の感想や今後の改善点等のコメント提供

## 2. 費用負担

本研修への参加及び動画撮影等にかかった費用の一部を事務局が負担します。

## 3. 申込先アドレス・問合せ先

埼玉県保育士等キャリアアップ研修（受託者 学校法人立正大学学園）

運営事務局（株式会社埼玉新聞社クロスメディア局内）

コールセンター048-776-9411（平日9:00～17:00）

E-mail hoikushi@saitama-np.co.jp

## 保育士等キャリアアップ研修「保育実践」概要

### 1 研修のねらい

子どもに対する理解を深め、保育者が主体的に様々な遊びと環境を通じた保育の展開を行うために必要な能力を身に付ける。

加えて、受講者とともに保育関係者も相互に学びを深め、保育の質向上を図る機会とする。

### 2 研修受講者

県内保育所等での勤務を希望する潜在保育士又は県内保育所等に勤務する保育現場における実習経験の少ない保育士等

### 3 受講定員

60人（受付期間：8月23日～9月3日）

### 4 研修実施方法

オンライン

### 5 スケジュール（予定） ※詳細は別紙2参照

1日目（3.5時間）合同演習	9月27日（月）
2日目（7.0時間）保育カンファレンス	10月18日（月）
3日目（4.5時間）演習と全体報告会	11月18日（木）

### 6 その他

「保育実践」は平成30年度、令和元年度の2か年実施し、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて中止とした。

過去2回は、受講者が本事業へ協力いただいた保育所等を訪問し、そこで得た学びを共有する方法で実施したが、今年度（令和3年度）は新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、オンラインで各保育所等の取組を学ぶ場とする。

## 令和3年度埼玉県保育士等キャリアアップ研修「保育実践」プログラム

1日目 (3.5時間) オンライン 9月27日 (月)		講師 (予定)
9:00-9:20 (20分)	オリエンテーション 保育所保育指針の概要	立正大学社会福祉学部 子ども教育福祉学科 講師 藤高直之氏
9:20-10:30 (70分)	演習1「保育における環境構成」 「子どもとの関わり方」	
10:40-11:40 (60分)	演習2「身体を使った遊び」	立正大学社会福祉学部 子ども教育福祉学科 准教授 奥富庸一氏
11:40-12:30 (50分)	昼休憩	
12:30-13:30 (60分)	演習3「物を使った遊び」	立正大学社会福祉学部 子ども教育福祉学科 講師 山田修平氏
2日目 (7時間) オンライン 10月18日 (月)		講師 (予定)
9:00 - 12:10 (180分) (適宜休憩)	協力園からの動画を教材として、 保育カンファレンス (グループ別)	立正大学社会福祉学部 子ども教育福祉学科 教授 志村聡子氏・岡本依子氏ほか
12:10 - 13:00 (50分)	昼休憩	
13:00 - 16:10 (180分) (適宜休憩)	協力園からの動画を教材として、 保育カンファレンス (グループ別)	立正大学社会福祉学部 子ども教育福祉学科 教授 志村聡子氏・岡本依子氏ほか
16:20 - 17:20 (60分)	振り返り、質問・相談	
3日目 (4.5時間) オンライン 11月18日 (木)		講師 (予定)
9:00 - 10:30 (90分)	音楽活動(リトミック)実技	立正大学社会福祉学部 教授 板野晴子氏
10:40 - 12:10 (90分)	振り返り(座長・講評)	
12:10 - 13:00 (50分)	昼休憩	
13:00 - 14:30 (90分)	振り返り(座長・講評) 受講者レポート作成 (協力園反省会・意見交換)	